

2023年度前期 徳島歯科学院専門学校自己評価 <調査票>

提出日:2024年2月

1. 教育理念と教育目標

【教育理念】

一人の人間として倫理観と自主創造の精神を身につけ、地域社会の口腔健康管理の向上に努め、県民の健康寿命の延伸に貢献できる人材の育成をめざす。

【教育目標】

- 1) 歯科医療人として求められる高い人間力と倫理観を備え、思いやりの心を持った人材を育成する。
- 2) 他者と共に働く上で必要なコミュニケーション能力を有し、医療現場における多職種連携協働を推進できる人材を育成する。
- 3) 地域医療を通じて健康寿命の延伸に貢献できる人材を育成する。

2. 本年度に決めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

(歯科衛生士科・歯科技工士科)

- 1) 職業・職種の発信に努め、認知度を向上させる。
- 2) 国家試験の合格率100%を目指す
- 3) 保護者との連絡を密にし、脱落者のないように努める。
- 4) 勉学に取り組めるように環境を整える。
- 5) 入学者の確保策に勤める。

(歯科衛生士科)

- 1) 業務の多様化に対応すべく、専門知識ならびに高度な技術を習得する。
- 2) 歯科医療の普及・向上に寄与する有能な歯科衛生士の育成を目指す。
- 3) 実習機(ファントム)の効果的な活用を行う。

(歯科技工士科)

- 1) チーム医療を実践するためのコミュニケーション能力や自己学習能力を習得する。
- 2) cad/camを含め最新技術の基礎的な知識を習熟させる。

3. 今年度の取り組み方針

- 1) 教育目標及び計画の見直しを検討し、具体策を策定する。
- 2) 自己評価及び授業評価の調査方法について、見直しされた様式で実施する。

4. 評価項目の達成および取り組み状況

(1) 教育目標

評価項目		適切	適 ほ 切 ぽ	不 適 切 や や	不 適 切	R5結果	教員の自己評価による意見等	委員による意見等
							課題・改善点・今後の見直し点等	
①	学校の教育目標・育成人材像は定められており、業界のニーズにそったものとなっているか	4	3	2	1	3.6		
②	学校における職業教育の特色を出せているか	4	3	2	1	3.5		
③	学校の教育目標・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4	3	2	1	3.1	・令和5年度に新しくした教育目標は、未だ周知不足であり、今後公開する種々の情報によって周知を図る。	

(2) 学校運営

評価項目		適切	適 ほ 切 ぽ	不 適 切 や や	不 適 切	R5結果	教員の自己評価による意見等	委員による意見等
							課題・改善点・今後の見直し点等	
④	教務・財務等の組織整備などの意思決定システムは適正に機能しているか	4	3	2	1	3.4		
⑤	個人情報を含め、コンプライアンス(法令遵守)が徹底されているか	4	3	2	1	2.9	・源泉徴収票、年末調整、家族構成の確認など、個人情報の取扱時には、部屋を変えるなど周りから見えない配慮をしてほしい。 ・個人情報は責任者のみが確認するなど、取扱に注意してほしい。 ・今年度開始した「肖像権、著作権の使用に関する同意書」の運用により、著しく改善した。	・「肖像権、著作権の使用に関する同意書」の運用については良い取り組みである。
⑥	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	3	2	1	3.4		

⑦	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	3	2	1	2.6	・情報システム化については、十分に整えられていないものもある。業務分担や情報共有の徹底により、改善が図られるのではないかな。 - また、学籍簿など学生の情報や成績などはExcelで作成されているが、入力シートが多く使いづらい。学生管理ソフトを導入することで業務の効率化が図られ、出席状況や成績管理の負担も軽減される。 ・業務の分担が十分に図れていない。	・学生管理ソフトを導入している教育機関の情報を収集してはどうか。
---	---------------------------	---	---	---	---	-----	--	--

(3) 教育活動

評 価 項 目		適切	適ほ 切ぼ	不適切 やや	不適切	R5結果	教員の自己評価による意見等	委員による意見等
							課題・改善点・今後の見直し点等	
⑧	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等の見直しは行われているか	4	3	2	1	3.6		
⑨	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられている	4	3	2	1	3.5		
⑩	国家試験対策に関する指導体制等がとられているか	4	3	2	1	3.3	・対策は取っているものの、指導方法の見直しが必要	
⑪	人材育成目標達成に向けて授業を行うことができる教職員(本務・兼務含む)は確保されているか	4	3	2	1	2.6	・本務以外の仕事が増えてきている。可能な限り対応していくつもりだが、教員への割り振りに偏りが生じている。仕事の割り振りは、極力均等にしてほしい。 ・教員数は揃っているかもしれないが、授業を行う準備や自己研鑽の時間が十分確保できていない。 ・学生数の減少により、予算的にギリギリの教員数で運営されている。	

⑫	教職員の能力開発や先端的な知識・技能等を習得するための研修等が行われているか	4	3	2	1	2.9	・教育現場(学生へ)の対応に困るときがある。適切な対応を行うため研修会への参加を希望しているが、どのような講習会に参加していいのかわからないので、相談役がほしい。 ・泊を伴う研修や、費用が確保しにくい。	・本年度より着任した元・大学教員が行っている「歯科医学教育研修」を定期的なプログラムとして継続してほしい。
---	--	---	---	---	---	-----	---	---

(4) 学修成果

評 価 項 目		適切	適 ぽ 切 ぽ	不 適 切 や や	不 適 切	R5結果	教員の自己評価による意見等	委員による意見等
							課題・改善点・今後の見直し点等	
⑬	学生の就職活動に対する支援・指導は行われているか	4	3	2	1	3.8		
⑭	学生の不安や悩みに対し、学生や保護者との個別面談の実施などの対応はできているか	4	3	2	1	3.1	・事務的な仕事が多く、学生教育にかかる必要な時間が不足している。 ・体調の変化など見られた場合にはすぐに面談し、保護者と情報共有すべき。一人一人の現状の把握、相談しやすい環境を整える必要がある。	
⑮	卒業生や在校生からの各種相談などに応じているか	4	3	2	1	3.4		

(5) 学生支援

評 価 項 目		適切	適 ぽ 切 ぽ	不 適 切 や や	不 適 切	R5結果	教員の自己評価による意見等	委員による意見等
							課題・改善点・今後の見直し点等	
⑯	学生に対する経済的な支援制度について、周知しているか	4	3	2	1	3.8		
⑰	学生の定期的な健康診断の実施や健康管理指導はできているか	4	3	2	1	3.6		

⑮	学生に対しボランティア活動をはじめとする社会貢献活動への意識高揚に努めているか	4	3	2	1	2.9	・昨今の学生は自身にとって利益があるかないかで行動するため、社会貢献に対する意識は低い。 ・個人の時間やアルバイトなどが最優先されて、他のことには関心は少ないために伝わらない。	
⑯	高校訪問や進路ガイダンス、オープンキャンパス等を通じて高校生の職業教育への理解普及がなされているか	4	3	2	1	3.6		

(6) 教育環境

評 価 項 目		適切	適ほ切ぼ	不適切 やや	不適切	R5結果	教員の自己評価による意見等	委員による意見等
							課題・改善点・今後の見直し点等	
⑳	教育上必要な施設設備について、授業に支障がないよう定期的な点検は行われているか	4	3	2	1	3.1	・設備不良については、不具合の都度修復を行っているが、不具合を伝えても金銭面の問題なのか、対応がない場合がある。 ・各学年の教室の床のタイルが剥がれてきている。そのタイルの上を避けることはできないため、剥がれている箇所が広がってきている。	
㉑	防災訓練は本会と連携して定期的実施されているか	4	3	2	1	3.8		

(7) 学生の受入れ募集

評 価 項 目		適切	適 ぽ 切 ぽ	不 適 切 や や	不 適 切	R5結果	教員の自己評価による意見等	委員による意見等
							課題・改善点・今後の見直し点等	
㉔	各種広報媒体を活用し、いろいろな機会を通じて学生募集が適正に行われているか	4	3	2	1	3.8		

(8) 財務

評 価 項 目		適切	適 ぽ 切 ぽ	不 適 切 や や	不 適 切	R5結果	教員の自己評価による意見等	委員による意見等
							課題・改善点・今後の見直し点等	
㉕	学校の予算は、適正な収支計画に基づき、理事会・評議員会の承認を得て正確に執行されているか（予算に携わる職員のみが評価）	4	3	2	1	4.0		

◇	学生が評価したアンケート結果から、今後の取り組み方や改善策などを記入してください						・国家試験対策に関する指導体制を3年次だけでなく、1年次、2年次にも広げたいと思う。	
							・授業の難易度、進行速度など、学生の意見を取り入れながら授業改善に努めたいと思う。	